学校番号	319

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校「生物基礎」　（啓林館）						
副教材等	センサー生物基礎＋生物 4th Edition（第一学習社） ニューステージ新生物図表（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・学習を通して科学的な自然観・倫理観を養うとともに、授業中だけでなく、日常生活の様々な場面で知識を活用する力や新しい見方を得ることにより、豊かな考え方・感じ方を身につけていきます。
・語句を丸覚えするのではなく、体系的・理論的に理解するとともに、問題集を中心にコツコツと復習を続ける姿勢とそれを様々な手法で伝えようとする主体性を養っていきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
基本的な概念や原理・法則を理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象への科学的な見方や考え方を養う
【学びに向かう力、人間性等】
生物学的に探究する能力と生命を尊重する態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・生物や生物現象についてそれらの基本的な概念や原理・法則を正しく理解し、科学的な自然観とリテラシーを身につけている。 ・生物学的な方法で生物や生物現象に関する問題を取り扱い、実験・観察の技能を習得している。	・生物学的な方法で生物や生物現象に関する問題を取り扱い、自然を科学的に捉えることができる。 ・生物現象について探究する場合に、それらを個々のレベルで分析すると同時に、全体を総合的に捉えてそれを表現することができる。	・生物や生物現象を通して自然に対する関心や探究心 をもち、基本的な概念や原理・法則を理解する意欲とともに、科学的な自然観や生物学的に探究する能力 と態度を身につけようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知（a）	思（b）	主（c）
前期	生物の特徴	生物の共通性	a: 生物の共通性と多様性について理解し、生体内におけるエネルギーの原則を理解している。試料の採取、染色などを行い光学顕微鏡で観察する技能を習得している。 b: 細胞が生物の基本構造であること、呼吸や光合成からエネルギーを得る方法を関連づけて考察し表現できる。 c: 生物の共通性と多様性について、細胞がすべての生物で共通であると理解しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 実験レポート 振り返りシート ノート提出	ワークシート 実験レポート 振り返りシート ノート提出 学習状況
	遺伝子とその働き	遺伝子の本体と構造 遺伝情報とタンパク質	a: DNA が二重らせん構造であり、相補的であることを理解し、体細胞分裂の際に遺伝情報の同一性が維持されることを理解している。 b: DNA の遺伝情報に基づきタンパク質が合成される過程を体系的に考察し表現できる。 c: DNA の性質などについて DNA の研究史とともに理解しようとし、DNA の塩基配列の情報に基づきタンパク質が合成されることを理解しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 実験レポート 振り返りシート ノート提出	ワークシート 実験レポート 振り返りシート ノート提出 学習状況
後期	ヒトの体内環境の維持	情報の伝達と体内環境の維持 免疫	a: 体内環境が一定の範囲に保たれることを理解し、実験データを比較・分析することで結論を導き出すことができる。 b: 血糖濃度や体温の調節が内分泌腺で分泌されるホルモンなどにより調節されていることを考察し体内に侵入した異物を排除する機構について身近な疾患と関連づけて考察し、表現できる。 c: 外部環境が変化しても体内環境は一定の範囲に保たれていることを理解しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 振り返りシート ノート提出	ワークシート 振り返りシート ノート提出 学習状況

後期	植生と遷移	植生と遷移	a: 陸上は森林・草原・砂漠など多くの植生が存在し植物をとり巻く環境などにより植生が変化することを理解している。また、野外調査などの方法・技能を習得している。 b: 植生の成り立ちには林内の光環境・植物の特性・土壌の発達段階・気候の影響を受けていることを考察し、表現できる。 c: 陸上には様々な植生がみられ、それらは不変的ではなく長期的にみると移り変わることを理解しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 振り返りシート ノート提出	ワークシート 振り返りシート ノート提出 学習状況
		バイオーム				
	生態系とその保全	生態系と生物の多様性	a: 生態系のバランスなどの生態系の保全の重要性について理解している。インターネット・文献などを用いて生態系などを調査する方法・技能を習得している。 b: 生態系の保全の重要性について生物多様性の視点から考察し、表現できる。 c: 生態系を保全することが重要であることを理解しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート 振り返りシート ノート提出	ワークシート 振り返りシート ノート提出 学習状況
		生態系のバランスと保全				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度